

水源禅師法話集 113

(2019年5月3日 山梨合宿7日目)

2019年7月12日

一乗禅の会



バガン ミャンマー

水源禪師法話

政治から何から全て嘘

私の言った言葉だから覚えているわけですよ。そういう風を書く人は、文学的に書くものだから。本当の事、日本の現状がそうだから仕方ないですね。私の事をそのまま書けば、書けない事もあるのだらうと思うけれども。それは間違った事。

だから何回も、このお経で言う様に、発表された事は本当では無いと。それが本当になると。ここが恐ろしい所。だから皆さんは、本を読むのは構わないけれども、それを全部捨てなさいという事。頭が狂うから完全に。痴呆症になります、今の現状では、必ずそうなる。

全部間違った情報だから。科学の情報も本当の最先端で研究して現実に起きた事をやれば別だけれど。話を又聞きで、実際にケミカルとは？薬を作った事も無いでしょう？混ぜて。

ジェネリック薬品あればね、原料はイタリアなのですよ。それを混ぜてやればどんな薬でも出来ます。という事すら知らないでしょう？だからもう本当の事で無い事が本当になっているわけです。政治から何から全て。

だから、浄土真宗の素晴らしい女性のお坊さんが…何て名前（多母さん）か忘れた。そこに全ての日本の政治家とか大臣が一生懸命聞きに来るのだけれども、いくら忠告しても止めないといっていました。「分かっているけど止められない」と。「でもこうすれば日本は全部崩壊するよ」って、「破滅まっしぐらに進んでいます」。

これを止めないのだから、宗教家が、そういう偉い方が言っても、絶対に大臣が来ても水一杯だけ。その時は、まだこの方が居たから良いけれども、今は見当たらないものそういう人が。あ、タボさんという人だ。タボさんという人。

立派な行者はそれが最後かもしれない、女性ですよ。男性ではなく。私の見渡す限りその方しか居ないですね。その後はまっしぐら予言通り。破滅に次ぐ破滅、破滅。3.11、起こらなくても良い事を起こして。あれは起こらなくても良いのですよ。わざわざ日本の政府がそれに持って行ったわけです。震度9は起こらない自然界では。

3回核爆破。NHKの爆破の波形を見れば人工爆発すぐ分かりました。海外で見た時に、これは自然の爆破ではない。それをまたアメリカのフォーリンカウンシル員の方が教えてくれましたけれども。そこから今までに皆大統領出す所。私がこの人にビルカバンバで教えているけれども。それでプラーナを長年やっ

だからエネルギーは発生するけれども、pañña（パンニャ）が出ない。力はあるけれど、パンニャとエネルギーはプラナーナと全然違う事です。

パンニャの力で寿命も変えられる

お釈迦様はパンニャを教えて dukkha（ドゥッカ）を取るようになっているのだから、これは全く仏教とは関係ない。だからその昔、インドから来たマントラのヨギがね、私に「ぜひ私の所に来てください。一緒に修行したい」と。勿論アシュラムがあるから全部無料です。もう今から十何年前の事だね。

皆、必死になってこのパンニャを欲しがっているわけです、外国では。でも私はこの国に生まれたから、まず基礎だけは置いていかなければという事で、一応皆さんがここまで頑張ってくれて、これで2年間ゆっくり休暇もらえます、私が生きていれば。

私の寿命は57くらいでお終いなのです。それを何とか逃げ切って、そして今まで生きていたけれども。私はとっくの昔に死んでいる命。日本にいれば20代でお終いの命、まあそれが分かるから自分で。だから運命は変えられます。星占いも絶対的ではないし、手相も絶対的ではないし、それも変えられます。パンニャの力で寿命も変えられます。

死神は本当に居ますよ。迎えにくるから。その時にちゃんとパンニャを持ってなければ、パニック起こして変な所に行くからね。その時は自分の生死を観ている時は全然、「ああ、そうか、ああ良いな～ちょうどありがとう行きましょ」と、全然問題ないです。次の生命体に入る事も出来るから。

お釈迦様ただ一人教えた法随観

だからこの法随観を教えてくれた方は、お釈迦様ただ一人。ありとあらゆる宗派に分かれているけれども、全てはこの法随観の因縁を通過しなければ、それはもう名前を掲げているだけで、全然お釈迦様の教えと関係ないことです。護摩焚きも四梵天住（ブラフマ・ビハーラ）をやらなければ、完成しない行になっているのです。

ですから弘法大師様がアナパナをする人が非常に少ないと。ジャーナを持つためには、ダンマヌパッサナーでこのカシナ、四梵天住やらなければいけないわけです。今晚も話すけれども。ダライラマ法王が「四界分別をやってください」と。四界分別の後に受想行識が入ってくるからです。ナーマルーパ（名色）の行がです。だから全然分かれていません。一体化しています。

それがすぐ替えるわけですね、その後で。行がやっていればそれが分かるけ

れども。そのすげ替えが全然分からないで、そのまま本当だと。実は本当ではないという事が本当で今日本で蔓延してしまっているから。もう完全に頭をやられてしまっているから。

もうどこをやってもパチンコは当たりなし、全部ハズレ（笑）。そういう仕組みです。当たりに入らないように作ってあります。入れないように作ってある。智度論読んでご覧ください、チンプンカンプン、チンプンカンプン。

マインドフルネス流行ったでしょう？それはね、心から帰依、それでは何に帰依しますか？私達は仏でしょう、という事でマインドフルネスが発生するけれども、それがなくただマインドフルネス、マインドフルネスとやればそれは気が狂いますよ。心がそういう風になっています。丁度Vさんがこれから帰るし、それでちょっと一緒に今晚の楽しい話が聞けないから。はい、そういう事で。

【事務局】

ちなみにエカヤナヴィハーラに掲載している法話集は、最終的に水源先生に確認して頂いて出していますので、一応ご承知おき下さい。ちょっと誤字脱字とか変な所があるかもしれないけれども、皆素人でやっているのですお許し下さい。

【水源師】

というのはその前、勝手に書き替えを始めたから、これはちょっとむちゃな事。書き替えを始めているから。それで全部取り上げてカナダでHPを作るようにしたのだけれども。日本はという風におかしいですよ。とてもおかしいですよ。



アナプルーナ ネパール

主なる宗教と仏教の対比を世界中周って行脚した水源禅師

H さんに書いてもらって整理してもらおうかな〜と。よく法話会でも一つの質問に 30 分かかる事があるから。結局、殆どの方は日常生活が忙しいから本に頼るしかないでしょう？

ところが、本に書いてある事は、本から本を写すので本当の修行の事は、殆ど書いていないのです。偉い先生が書いた事が全て本当になってしまうから。仏教は修行でしか分からないようになっていきます。

だから、お釈迦様は最初の方は本を書くなと止めたわけね、シャリープトラさんに。それを書いてしまえば、もう仏教は存在しないと思う。というのはこういう風に南伝、北伝とかチベット仏教とか言われていますけれども、私のこの人生において非常に貴重な体験を、ダライラマ先生とか私の印幻先生とかね、それからパオセヤドー先生から直接教わった事、話合わせてみれば内容は一つです。

だから三蔵ティピタカ (Tipitaka)。三蔵法師の三蔵は three basket ティピタカ。同じ事。それで三蔵。説法と律とそれから修行法、三蔵。だから三蔵法師。南伝ではティピタカと言います。

南伝の方は、やっぱり修行が進んでいるので、そんなに沢山書かなくても小さい言葉で非常に深い事を話す。

皆さんが来るまで雑談でもして。早かったですね、あつという間に、もう明日が最終盤で総括して、主なる宗教と仏教の対比ね、イスラム仏教、ユダヤ教、キリスト様、というのは世界の中で色んな人と一緒に暮らしているから直接話す事が出来るでしょう？それでまたそういう国々をグルッと周ってみました。

現場の話と、それから現場のそういうお坊さん方と話すわけですね。バティカンのお坊さんとか。それからビショップとか、カソリックとか、ギリシャ正教とかロシア正教とか。そういうまた現場に、エチオピアの現場に行って、ユダヤ教とか。

だから、そういう風に実際の事を照らし合わせて行くから、本に書けば本の数ページと実際の人から話を聞くのとは全然違うしね。書ききれないし、それぞれに行法も色々あります。

そういう事も、殆ど皆さんは本の上だから、実際にそういう人と話す機会もないでしょう？トロントはもう私が50年くらい前に行った時、百六十か国の人が集まっていました。だから非常にたやすく世界の情報が入るし、不思議と全世界の宗教家が集まって来ているからとても楽しく不思議なお話を伺いました。

ダライラマ法王はただ「瞑想して下さい」と

私が最初行った頃は、チベット仏教は知らなかったと思うのですね。チベットの方が私の家に訪ねて来て、ダライラマ様に来るから何か手伝って下さいという事で。「おお〜」そうしてみればその時白人の人が相当いるから、「へえ〜チベット仏教を勉強する人がいっぱいいるのだ」とそう思ったのですね。

私は最後の方は行かなかったけれども、3回くらいダライラマ様に会って、最後の方は球場で首相と六万人というカナダ人が集まって、熱しにお話を聞きに来ていました。やっぱり皆もう必死になって聞いて、本当の事を知りたいですからね。

回答は簡単。ダライラマ先生の回答は、「瞑想して下さい」と、それだけ。「瞑想して下さい」と。じゃあどういう風にした瞑想をすれば良いのか？それはやっぱり南伝のアビダンマ (Abhidharuma)、北伝の阿毘達磨も一緒です。チベット仏教のアビダンマそれしか無い。究極的には全部一緒。お釈迦様の教えなのです。

彼岸に到達する・波羅蜜・パラミッタ

波羅蜜という言葉は私達は使うでしょう？六波とか六度とか、波羅蜜の意味分かります？分かる？何でも良い。間違っても構わないですよ、どうせ正式に殆ど伝わっていないはずだから。

【参加者】

修行とかを続けてきた結果、さらにその修行の結果を出す何か潜在的な可能性がどんどん溜まってくるような感じです。

【水源師】

まあそうですね、そういう事で非常に良い回答。その他にありますか？波羅蜜という意味。十波羅蜜とか六波羅蜜。波羅蜜、金剛波羅蜜経とか、仏説般若波羅蜜心経、言語のサンスクリット語かパーリ語では何と言うか分かります？波羅蜜の事。

【参加者】

パラミタ (Pāramitā)、ではないですか？

【水源師】

パラミタ (Pāra mitā)、そうです。それはサンスクリット語、サンスクリット語です。良いですね。パーリ語ではパラミ (Pāra mī)。パラというのは、彼岸＝パラ、パラ彼岸。パラミと言います。ミ＝到達する。彼岸に到達するというのが波羅蜜 パラミ、パラミッタ。

いや、皆さんの責任ではないですよ、皆さんは全く責任ではないです。ただそういう風にね、修行とかぐちゃぐちゃ、非常に簡単、彼岸に到達すると。ただそういう事。十の彼岸に到達する方法がありますとか、それから六つの六波羅蜜、六派。六つの波羅蜜のひとつひとつ、南伝も十まであります。それで内容は一緒です、北伝も南伝もここにちゃんと書いています。昨日十の波羅蜜の事をちょっと説明しましたがけれどもちょっとね。という風に皆さんの責任ではないですよ。

大学の先生とかそういう人が明快に説明しなければいけない非常に簡単な事、非常に簡単な事。最初の般若心経を唱えているけれども、誰も説明していないというのもおかしい。それは仕方ない。あなた方は知らないのだから。全く責任無し。

言葉、発音が変わっていく中で、国境を越え人種を超え法を守ってくれている

まあ、そういう現状である事を、どこにあなたが立っているかという事を言いたかっただけ。これだけ進んだ仏国でもそうなのです。じゃあ十の彼岸に到達する方法と。布施第一でしょう？日本では旦那様、ダーナ(dāna)第一。それが何でそうなのですか？と。彼岸に到達するのですか？と。そうですよ。ひとつひとつが彼岸に到達するのです。という事がジャータカ物語に書いてあるわけです。

インドの話でも般若心経ですね。「羯帝羯帝波羅羯帝 波羅僧羯帝菩提僧莎訶」と書いてあるけれども、波羅パラミ、彼岸に渡して、行って行って、羯帝、行って行って皆さんどうぞどうぞ修行して、彼岸に到達して最後には私も到達します。全部私を超えますという文句ですけれども、大乘の方では。

一番布施をした方は記憶にあります？お釈迦様の時。勿論王様とか、凄い大金持ちがもう莫大なお釈迦様に寄付したと思うのだけれども、一番有名なのは祇園精舎ではないでしょうか？

サーヴァッティ、シュラーヴァスティとか。言葉は変わるのですよ。だから言葉を日本では間違いなくこういうああいうという。でも、他所の国とか時代によってどんどん発音が変わって行くしね。そういう風に一つに囚われてしまえば、心が萎縮します。

英語もそうですよ、100年前の英語は非常に簡単で理解しやすいけれども、今の英語はもう無茶苦茶に難しく書いている。「面白い」というのは100年前の百科事典があるから、非常に分かりやすく書いてあるけれども。今はもうコンピューター使わなければ分からないみたいな英語ばかり使っているから。それにプラス色んな換語が入ってくるからね、益々ごっちゃ、ごちゃ。でも基本は一緒だから英語も。だから英語で生まれた人は何をどうかとサラサラと、あと付け加えた扶植だけれども、外国の方から見れば全部やってしまうものだから頭がぐちゃぐちゃになってしまう。まあそういう事で言葉の問題があります。

仏教の場合は、そういう事で。アビダンマで修行の方法が非常に大切に、結局アビダンマは南伝も北伝のチベット仏教もないのです。一緒です。全く内容は一緒です。ただその文化とか地域によって、その習慣によってそれが最もそれにふさわしい方法で伝わる。日本は日本のこういう習慣の中で。

それで習慣に囚われ過ぎて本題が伝わりにくいという時代に流されて、どんどんどんどん変わって行くという事で、2600年法を守ってくれたそういう僧院の方々には、やはり私たち人類は敬意を表しなければいけないと思いますね。その国境を越えて人種を超えて、よくぞ守って法を伝えてくれている

と。

まあそういう事で今日は、ちょっとそういう触りから始まって今度、昨日はどこまで行ったのかな？



実際行をして観なければ理解出来ない

つまり、昨日までの法身非相分、法身仏というのは毘盧遮那仏、毘盧遮那仏ですね。東大寺の盧遮那仏は報身仏、御釈迦様へ伝えて、お釈迦様は応身仏、として受け止めて私たちが教えてもらって、それは同じ一切。一切の仏はここから出ているから。大日如来様でも、盧遮那仏でもお釈迦様でも一緒です。少しも変わらない。

だから一切の仏はこのお経から出て内容も一緒。こういう風に実に、これだという事はないし。また全然空っぽでもない、いうそのエリアは、体験で無を超える空をまず分からなければ、その意味が分からない。

また空と無も違います。だから有と無を明快に分からなければ、最終的には

空だけでも行かない。だから、一生懸命無が出てきます。これを頭でいくら解析してもそれは無理な話です。体験です。護摩焚きもそうです。

護摩焚きもね、それ行をやって行くでしょう？本当に行力がなければ、殆どの人は不動明王様を観えないです。特に行を完成すれば、青不動が出て来ます。青不動はアカラと言って、火の中で水のような波紋を出して出て来る。だから水でもなく火でもない一体化して出て来る。

という事は、実際観なければね、実際そういうものを観なければ分からないわけです。それで「お〜なるほど」となるけれども。そういう強烈な宇宙的な教えですからね、本当に心から帰依して行かなければ、過去に何回もお釈迦様のジャータカ見れば、天界が怒って国まで全部滅ぼされて焼き殺されてしまいました。

一万六千のブラーミンとある王国が、罪のない聖を殺したお陰で天界が怒って、その国を全部完全に滅ぼしてしまう。焼き滅ぼした。まあ原爆みたいに。だから法を持つという事、これを大切に守って行く事と、もしも誰かがあなた方に手をつければ大変な事になります。この国日本が完全に滅びてしまう。という事すら分からないと思う。

だから私言ったでしょう？二年前に北朝鮮は絶対にここにミサイル打てないよって言ったでしょう？もう世の中、あの時はどうでしたか？新聞、解説者、専門家、軍事専門家、どうでした？誰一人法曹界でこういう風な事言った人いますか？勿論パオセヤドーとか印幻先生とか、「あ、法が出たな大丈夫だ」と。もう私ではなくそういう方が後ろから応援してあなたをそこに上げているから。勿論お釈迦様と一緒にです。

だから法を持った方に失礼がないようにというのは、勿論あなた方も入るのですよ。誰かがすれば大変な事になるから、そういう所には近づかないように。相手にも悪いし、この日本に何が発生するか分からないし。

エドガーケーシーが日本沈没、私の生徒が観ました。完全に日本は海の底に入って行く。それを何とか法を持たせて今止めているけれども。3.11 不自然な波形3回。NHKの報道でその波形を見ました。アメリカの方々が自然の地震波形ではなく、人工爆発波形と言っています。では布施第一でどうして涅槃に達するかと。本当に達したのです。祇園精舎を布施したアナータピンディカが死ぬ時に、奥さんがお釈迦様に「もう旦那さんが死ぬから何とか何とか最後旦那さんに会ってください」と、お釈迦様はそれで受想行識のナーマルーパを使って涅槃に上げました。

アビダンマで一番大切な四界分別

だからこのお経はただあるわけでもなく、このアビダンマもただあるわけではないのです。アビダンマで一番大切な所は、四大、四界分別、四界分別をしっかりと観た時は、最高の宇宙の供養になると言っています。この南伝で。

ダライラマ先生が「君達はまだ若いから四大をしっかり勉強してください」と、ここにもちゃんと書いてある四大。四大生造色、四大滅隨順、という究極はルーパが発生して消滅します。だから四大というこれ自体も、この宇宙を作っているダークマター自体も、結局将来的には無くなると。時空の何もないカルパが発生すると。また、発生するまで。

じゃあ、そこにいる生命体はどうなるかと。無尽無量の宇宙があるからそこに生命体は移るだけです。絶対にこの輪から抜けられないようになっている。という事がここに書かれていますけれどもね。

だからダライラマ先生が四界分別四界分別という事をとくとくと説いていました。幾多に。それが最高の供養になるとパオセヤドーのアビダンマに書いています最後。これは経典からとってパオセヤドー先生が書いたのではないですよ。経典の中に書いてある。

だからパラミーという事、一番簡単な事でも教えてくれない。難しい本を読んでも誰も教えてくれない。それで皆さん方が分かっていると思っているのです。一番簡単な事も分からなくて全て分かる。祇園精舎がただただお布施したお陰で涅槃に達したから布施第一なのです。ダーナ・パーラミーがNO.1にくる。だからインドでは聖が来れば、伝統的に一生懸命ご飯を食べさせるわけです。これがお釈迦様の時ではなく、カシャパブツダ、コーナマガ、カクサンダーと続いて行くわけ。無量のブツダ次から次へと。まあそういう事で今までの事で質問があれば、でなければ最後の方に進んでいきますよ。良いですか？

過去無量永劫に続いている

はいじゃあ 27 番、無断無滅。そういう風に色とか形とか、それが本当の事だと世間一般に言われる事が真実だという事をやれば、これは完全な邪道であって如来の教えは受ける事が出来ない。つまり報道されている事は本当ではないけれども、本当。という風な社会に生きているから非常に難しい。

【参加者】

それは過去無量ズーッと同じ事を繰り返しているわけですか？

【水源師】

そうです、そうです。

【参加者】

今だけという事ではない

【水源師】

今だけではない。実際ただ今のように観えるおとぎの時空が発生しているだけです。だから過去無量の仏が、何回も何回も、無量永劫にこれが続いているわけなのです。

けれども、無量永劫に仏が出てくるから、縦から観るか横から観るか、横から観ればウワーッとなっているけれども、こっちから観ればいっぱい仏がいると。横から観ればポーンポーンと遠く離れてしか観えないから、滅多に出ない。でもこっちから観ればピューッといっぱい出てくる、という事ですね。まあ簡単に言えば。そう簡単な事ではないけれども。だからそういう風な一般常識という事で考えるのは、そういう事ではどこにも行けませんよと。

水源禪師の不思議な人生での出会い

私はどうも不思議な人生でね。アメリカの中枢のそういう方とか、ペンタゴンの中枢の人と出会うわけですよ。そういう因縁か何かで。それで私がこう言ったのです。「一般社会の常識と大学の最先端はやっぱり 50 年くらいは違うでしょう？」と「はいそうです」と「でも貴方はペンタゴンでそのまた 50 年 100 年進んでいるでしょう？」と言って「はいそうです」と、100 年です。

今から 100 年前を考えて下さい。やっとな飛行機がライト兄弟で飛ぶか飛ばないか。今は日本でもアステロイドにロケットを打ち込んでそれから帰ると。100 年ですよ。その時空を反対に観て、先の 100 年先の事を考えて下さい。

大学の最最先端が MIT (Massachusetts Institute of Technology) とか、カルテックス (Caltex) とか、それからシカゴユニバーシティ (University of Chicago) とそういう 3 つですね。そのテクノロジーの方は。殆ど NASA はシカゴ経由、シカゴ系列。とかそういう宇宙工学そういうのは。

また不思議な事に、そこのね、アメリカはトップのトップ大学に中国の最優

秀な 50 人毎年、毎年グリーンカードで呼び寄せるわけ。私はそういう人との付き合いがあるわけです。こういう經典の繋がりとか。だからそういう人とはツーカーで話が出来るけれども、一般の人に話せば、もう理解出来ないとなる。

そりゃあ、理解出来ないでしょう。特にバティカンの牧師ですね、牧師の中でも超エリート。カソリック大学の教授でビショップとツーカーで色んな話をこんこんと。つまり、この地球上での一番大切な所。フリーメイソンのそういう直接何をやっているかという話、どれくらいのレベルかという風な。結局、トロントにいたお陰でそういう情景を満たすわけですね、色んなお話をです。

カナダの国防大臣ね、エイリアンとか宇宙船いっぱい来ていると、ズーッと昔から発表されました。でも日本ではご法度。何故か。カナダの国防大臣がそう言うのだから。現実的な事すら遠く離れる。

そして、最も簡単な波羅蜜という言葉もパーラミ、彼岸に到達すると。ではなぜ布施第一かと。インドの經典ではお釈迦様が死ぬ時に「このお前はよく私をサポートしてくれた」と。それでこの眼耳鼻舌身意というここを使って涅槃に上げてしまう。これはアビダンマの事をやれば、全部ソタパナエリアに行けば何をやっているか分けるけれども。そこに行かなければ分からない。16 の階段があるから。16 の悟りの世界があります。それは大乘でも南伝でも一緒の事です。

それは後で印付けてある所を説明しますがけれども。まあそういう風に表面上だけで分かったという事をやれば、結局、逆に恐ろしい所に行くから止めなさいと。そういう方法では絶対に到達できませんという事をここに書いています。そして本当に何回も言うように、お釈迦様は述べています。

波羅蜜の第二が忍辱波羅蜜

一切の法は無我なので、人から虐められたとか、罵倒されても、一番大切な事は忍辱であると。耐え忍ぶと。だから第二が忍辱になるでしょう？忍辱波羅蜜、それで涅槃に達すると。それをやられた方がお釈迦様の育てのお母さんの名前分かります？マヤはお母さんで死んだでしょう？育ての親はマヤの妹でマヤとパジャパティーという妃で、ふたり一緒にお嫁に行ったのです。

妹のパジャパティーは、その時に身籠る条件があったけれども、お姉さんに譲ったわけです。年齢別の順序があるからです。

もし、この順序を崩した場合には、ゴータマブツダは出ない。何故かその順序を尊ぶという事。お姉さんという事が先であると。だから東洋でも年上の方を昔は崇めるでしょう？僧院では絶対に一日先でも先輩になるから絶対に尊びますし、順序があります。

比丘であると嘘をついてやった時には大変な事になる

僧院に行って 10 年 20 年いても、テーラワーダの衣を辞めて他の僧に行った場合には、それが消えてまたゼロから始まります。だからそこで修行したと言っても、それを辞めるような行動をとった場合にはゼロから始めなければいけない、それでまた質問されます。

特に比丘であると嘘をついてやった時には大変な事になります。日本からそういう方が出るのですよ。あっちはツーカーで電話してすぐ分かるから。嘘なんてつけない。日本では OK。結局パーラミーも分からないし。韓国でもご法度、皆もう比丘同士でワーツと分かるから、何やっているか逐一分かるかります。

特に日本から出たお坊さんが、ミャンマーとかネパールとかインド全部分かっているただ言わないだけ。だからよほど気を付けなければ、それで外国では日本にはお坊さんがいないという事になっている。

表面上ではそうですと言っているけれども、日本にはお坊さんはいないと、明快に言っている。律も東大寺は持っているけれども、一体どういう律をやっているか一般の人は分からないでしょう？でもミャンマーでは 227、それを朝から晩までそれを唱えて、東大寺は 250、この違いはどこから来ているか。という事を検証しなければいけないけれども、誰も言わないし分からない。比丘尼が 352 のはずだけれども、東大寺では 350 にしています確か。その最初の原点とちよっと変わっているその理由があると思うのだけれども、それを私は分からない。それは日本仏教界の事であって。



阿羅漢様達の修行されていた公園、スリランカ

波羅蜜、忍辱の行(ネルソン・マンデラとは反対な政治家)

まあそういう事で次に進めばもしそういう風に耐え忍ぶという波羅蜜、涅槃の行をやった場合には、これは恒河紗を一杯に布施をしたよりも功德があると、涅槃に行ってしまうと。だからお釈迦様がその昔、カリ王の時に身体を伐採された時に、その時に恨み辛みを一つも持たなかったと。そして 500 回仙人になって、その耐え忍べる忍辱の行をしたと。という事からお釈迦様が説かれているわけです。

【参加者】

先生、その耐え忍ぶには、そういう事をする人がいなければ耐え忍べないですよ。悪い事というか、お釈迦様に対して。デーヴァダッタみたいな事をする人がいなければ耐える事も出来ませんよね。

【水源師】

そうですね。

【参加者】

そうですね。

【水源師】

だから役ね。そういう役に回らないように。

【参加者】

ああ～役が。

【参加者】

そういう事をする人っていうのは…

【水源師】

やっぱりその自我ですね自我。

【参加者】

勿論、その自我なのでしょうけれども。

【水源師】

そのタンハー (tanhā 渴愛) と本当では無い事を本当だという二つの心が、最高の悪い方の因果に行くという事をここに書いてある。これが全てのアスバ (Asubha 汚れ) の世界。この悪徳の世界を廻す力。

そういう風に、私たちは無量のこの時空の中で無量に繰り返してしまっているから、タボ先生へ政治家の方々が分かっているけど止められないとくるわけです。分かっているけど止められない、でもその大臣様は恐ろしさを知らないからやるだけであって、本当のことを知ったら絶対にしませんよ。

どれだけの事を受けるか。特に上に行けば行くほど大変なのです。下の物凄く苦勞している人は、まだ軽い。特に地位名誉がある人たちは大変な事、皆その因果がそれだけまた強くなるという事。またそういうところで良い事をすればそれだけ功德がまた高いと。非常に分かり切った事で。

これはお釈迦様の体験から言っている事であって、私が作り上げた話ではないです。四梵天住も非常に重要な科目でそれをやるには、ここにも書いてある

けれどもバンガ。本当のニミッタ、ヴェダナーヌパッサナーをやればバンガが出るのですよ。そこから本当のニミッタに入って行くから。

という事は、体験した人しか分からないから、「ただ光が出た、出た」だけでは無理があるわけ。その光も本当の光か、それから心の迷いから出ているか、色んな事があるのです。

それからバンガの上から今度、本当のニミッタに入って、サンカーラ・ウペッカ、解脱という言葉になるけれども。どういう風に到達するかは誰も説明していないでしょう？結局法随観をやれば明快に分かって、次、次、次と。まあそういう事で。

ここでも一切の法は無我、無我の心で無所得、無所得を自我でやればこれは逆に恐ろしい事。何もならない。つまり我があるから、日産のゴーン氏とかこうやってまだ戦うでしょう？こう、「私はそうしていない」とか。それで結果的には非常な災難をもっと大きくして行くでしょう？

ところがネルソン・マンデラさんですね、アフリカの。あの人はイギリスで弁護士になって、特別な方だけれども。30年間、一つのバケツでうんこもし、小便もし、それから食事もそこから摂るわけです。という忍辱の行をやっているから、最後独立した時には、恨みは止めましよう、全部和解しましよう。

あれを、アフリカで恨みを恨みで返せば大変な事になるよ。自分もやられるし、そこに虐めた人も大変だけれども。サウスアフリカという国が、なくなってしまうのは当然。深く仏教に帰依していたのだからね。

だから、アメリカの黒人のインテリは非常に深くインドのマハトマガンジーの経典を読んでいるよ。仏教の方ね。つまりそれが方便なのです。方便波羅蜜。まだあるけれども。

そして、そういう風な生き方をして、一切のそういう風な得を得るとか、福德の為にするとか、そういう事を離れなさいと。そういう名誉とか色んな福德あるでしょう？そういう事によってこの二番目の涅槃の無我のパーラミーが彼岸に到達すると波羅蜜。

整数がどの時点で無限に変わるか？無限がどの時点で整数に変わるか？

そして、どういう風に生きれば良いかと。生きている時には、歩いても座っても寝ていても、あっちにいても、いつでも我というものは持つのを止めなさいと。私、地位名誉とか私とか。

それはどういう事か？と言えば、本来、私は何も持っていないと。だから死ぬ時も何も持たないで去ると。そういう事を慧能大使様が言いました。私は鏡の台でもないこの身体は。心は鏡でもない。毎日磨く事も無いと。私はこ

このこの世に何も持ってこない。又去る時持って行かない。「本来無一物」という詩を書いて、弘忍大師様が「よし！お前だ」と言って。それで六祖大師に認可されたのです。

まあ、ここに出てきていますね。この三千大千世界、さっき地球と言ったでしょ。今度はこの大宇宙の全ての物質を粉々に一つ一つ崩してしまうと。星の数ではないわけ。それを全部崩したその塵芥の数はいくらか分かる？だから無量代数の彼方が必要になるわけ、ここで。

という風にお釈迦様の言う事だからね。一体本当にどれくらいの数か、現代のコンピューターで解析してそうかという事で、この数字を使う数学者も、物理学者もちょっとないと思う。ただ無限に吹っ飛んで整数がどこで無限に変わるか。無限がどの時点で整数に変わるか。貴方は理学系だから分かる？

【参加者】

いやあ分からないです。

【水源師】

そうですね。だから仏教というのはそれだけ深い事です。

【参加者】

今日、お聞きしているようなこんな数字がね、そんな昔から出ていること自体…

【水源師】

だから、私たちの時空はそれ以上の時空であるという事をお釈迦様は言っているわけ。この何回も何回も大劫とか中劫とかね。だから端的に考えた場合にはどこにも行けません。逆にその罫にはまって永遠と騙されて、クルクルクルクル悪魔がクルクルクルクルここにクルクルクルクル。

【参加者】

本当にいるのですか？

【水源師】

いるのだって、本当に。観たのだから私。普通の眼で見れば普通の人。全く分からない。普通の人間。何の特別な事一つも無い。「ほ？」「へ！」っと。行が鋭い時はそうして観えるわけ。今は私観えなくて騙されると思うけれども。そこが良い人か悪い人かという波羅蜜、あったでしょう？十の中の確か九番目。

説明した。という神通が出てくるわけですね、神通。まあそういう事で。

大宇宙の真理は多数決ではない

それを粉々に作ったそれくらいのまた大宇宙が一杯あると。その大宇宙一つ一つが全て同じような作用をしますと。それをもっとわかりやすく言えば、華嚴経の始まりがあります。インターネットでは読めるかも分からないけれども。

私は怒ったのですよ、神田に行って。こんな高い値段 5 万円でこれ誰が一体勉強できるのか！と。5 万円だよ。華嚴経。それも何十年前かな？仕方ない私はあなた方と一緒にですよ、経典仏教が大好きで（笑）。わざわざ日本に来て何十年前かその華嚴経、これで悟りを開いたと言うから仕方ないと。何十年前ですよ！神田に行って本を手に入れたけれども。まあそれもまたあれで。

その中に最初、普賢菩薩様が一步足を踏めば、100 億の普賢菩薩が同じ様に一步、歩くと。この事。まあだから 5 万円は安いわね（笑）。そういう風に考えてみればです。その当時の 5 万円は大金でしたよ。飛行機代かけて（笑）。まあよく考えればよくお金があるのだね〜とどこからも。いつもピーピーしていたけれども。

このお釈迦様が説かれるこういう話を、自分の頭で解説して。自分の見方、まあ私達よくやるでしょう？それが学校の宿題だから。「君はどういう風に考えるか、はい回答しなさい」とそれぞれ。それぞれの考え方をさせて「お、なかなかよく考えている」という事で、これがまた落とし穴で、落とし穴で。

結局、多数決になってしまうわけですね。真理は多数決ではないのです。アインシュタインは一人しか出なかった。科学の発見も多数決では出ないのです。だから皆、「分かった、分かった」とこれは、もう完全に偽物であると。それが本当のように伝わっていると。

一番びっくりしたのはね、凄く偉い曹洞宗のお坊さんが正法眼蔵の読み方が分からないから、皆で協議するのだから。それで皆こうではないだろうか？という事でそういう事にすると。皆さんにあげたでしょう？正法眼蔵。

正法というアビダンマは、ヴィパッサナーでしか観えないという事が正法眼蔵の事、意味。だから正法眼蔵、ヴィパッサナー、サマタヴィパッサナー、止める禅、止禅、観禅あるでしょう？この観禅の事ヴィパッサナー。

だからヴィパッサナーやる場合にはサマタが必要です。その教科書でどっちも。サマタヴィパッサナーに入るから。それで私が運よくズーッとサマタだけやっていたでしょう？座禅でサマタ、サマタ、サマタで。だからヴィパッサナーにすぐに入って行けた。

やっぱり良い先生にも出会って、やっぱり過去世もあって何十年もそれをた

ただ静かに出来たという環境が大きかったですね。やっぱり韓国でも何十年も山に入っても出来ないという事で。出る人は滅多に無いという。

ところが普通のお坊さんはなかなか観えない。何十年やっても、忙しいから。でもお坊さんになったから絶対に悟りに近づきたいと。大乘は特にそうです。だから必死です。殆ど何も持たない。何も持たない。寝る寝床は畳一畳半くらいがクティです大乘の。それで一生過ごして行くわけ、正式にはです。その中国、韓国の方々を見ました、私もそういう所に行って、偉いお坊さんでも一緒です。

座禅の手法を私達に与えてくれた慧能、全ての法を体得した竜樹菩薩様

ま、そういう所で。だから、そういう風な「私がこう観る、ああ観る」という世俗の考えでは、及びもつかない大宇宙の真理ですよと言う事です。これをただただ信じて行をするかしないかという事で。六祖大師がこれを観て座禅の手法を私達に与えてくれまして、今こういう風に世界的に瞑想、瞑想となったでしょう？だから、この經典に慧能という字が書いています、慧能と。それで彼の名前が慧能という事なのです。大乘にも確か慧能という字が出て来ているね。どこかにある。私頭が悪いからパパッと覚えられないのですよ、どこ、どこに何があるか。

あ、まあこの經典の中にもあります慧能という字が。ここにも一回説明したはずだけれども。という事をお釈迦様が予言して出て来るわけです。この方はもう考える事も出来ないほどの仏に布施して来たと、供養して来たとという事。そして教えましたからね。龍樹菩薩様も中劫の仏と言ってもう全ての法を体得された方という事です。

四界分別の大切な事が書かれている大蔵經

やっぱり密教もね、お釈迦様外せば話がちょっと合わなくなる。私が観た大日如来様は盧遮那仏の化身というかそういう形で出てきたから。お釈迦様であるけれども、巨大な大日如来の姿で出てくるから。カブールに行った時。お釈迦様は観せてくださいました。あ、なるほどと。だから毘盧遮那、盧遮那、釈迦牟尼仏なわけなのです。

お釈迦様は護摩焚きの事、全部知っていますからね。ただ一切殺戮はしなかった。話したかな？この話。結局国を守る為に、官司がね、こう皆で護摩焚きやるわけです。その時代は、いつでもアグニと言って火の神にお布施するとか、祈らなければ事が成就しないわけです。結婚でも何でも。火の神にまず、護摩

焚きもまず、火の神に拜んでから、行をしてから次の十二の天界の神に入っていく十二神。つまり天界との繋がりがあがる。

その中で大事なのがブラフマビハーラ。この四大をしっかりとやった場合には、ブラフマの世界に生まれるという事をちゃんと書いてあるこっちでも。だから四界分別が大切なわけです。という事をダライラマ先生が私は分からなかったけれども、「やって下さい」と言ったのはここにあるのです。

それで照らし合わせてみれば、そのチベットのあれだから勿論言わないけれども、ただ四大という事は非常に詳しく言ったけれども、この経典の中に何を意味するのか書いているわけです。

ここを読めばもっと明快に、後追いで明快にここに書いてある。だからこれだけでもちょっと難しいけれども、チベット仏教の内部では教えている。また大乘の曹溪宗の内部では、やっぱり経典があるから高麗大蔵経とか。逐一、これこれあれあれと。

ダライラマ先生が言っていたけれども、「私はどこに何があるかその鍵を持っている」と。「A組のBの箱のその中のCの小箱を開けて下さい、そこにあります」とか全部、それを徹底的に小さい時から教えられます。

だから修行が出来ない場合は、これこれというものがあって、チベット大蔵経は1647年に完成したのです。そのチベット大蔵経が出来るという事で、何とイタリアのバチカンがね、広州を通過してチベットに（使節団を）送ったのですよ。ショックな話ですね。だって徳川幕府が開幕したのは、1603年だもの。そのあたりに実は送ったわけですね。「いやあ、ちょっと40年くらいかかるから」と、それでイタリアに帰って行って、40年後の1640年に来たわけです。「あの、出来ましたか」「いや、もうあと7年かかる」と。それでジーンと待っていた。それでその経典は全部バチカンの図書館にあるはず。

だからジョン・ポール・セカンドが、ダライラマ法王が「これはお土産です」と1900何十年だか80何年か9年かそこら辺分らないけれども、「これはあなたの先生がチベット勉強をされて」と。

水源禪師が出向いた『イエスキリスト イン カシミール』

レイというところにシャンカゴンパという所があります。私がそこに行って瞑想すれば、まさにイエスキリスト様のエナジーで、その時カシミールのスリナガルに行った時に、リトゥルホワイトプロフェトという建物があって。何故か私はフォーリンマン聖と、そのイスラムの人が。「来い、来い、来い」と私を見て。私がある前でウロウロウロウロしていたわけ。「おいでおいで」と。「お前を中に入れてあげるから」と。普通は外の窓から拝むだけで。

何故かドアを開けて、鍵を開けて、その棺があるわけですよ。それでじっと瞑想をしていたら、これこそ Prince of Peace。伝説では殺された事になっているけれども、死んだ後またカシミールに行ったという話。それで話が合う。

だから未だにリトゥルホワイトプロフェトは一体何なのか説明ないけれども。インドの政府の方では、キリスト様はインドで修行されたと明快に言っています。「イエスキリスト イン カシミール (Jesus in India)」という本もあります。それを読んで。それはイスラムの方から出た本で。キリスト教の人は「キリスト教の話が信じられない」と「イスラムが言うから本当だろう」と言っている(笑)。

つまり私は瞑想が大好きで、何故かズーッと、だから受け取れるけれども、ただ建物観ても分からないですよ。全く分からない。

スリーパーダで宇宙人が来てそこにいと。それで日本妙法寺の素晴らしいお坊さん、今でも居ると思うよ、そこに行けば居るはず。その方があそこは宇宙船が降りたところですよ。だから、あそこはね 20 年後でも色が鮮やかなのですよ。だから、わざわざ寄ってそこに行って瞑想の力で手を当てれば、やっぱり蟻に近い世界。蟻に近い。愛とか慈悲とか無い世界。機械の世界。AI の世界 artificial intelligence そこへ私達はまっしぐらにもう向かっているでしょう？

だからもし、将来日本が良いと、日本全国が artificial intelligence の機械の世界になればじゃあ何の為に生きて、それをやるのだったらスリランカかミャンマーとかそういう所で生まれる方がよほど幸せ。チベットのきついで。まだ人間として法を学べるところがあるから。

本当の事を知るためにお釈迦様の教えがいかに大切か

私の娘がトロント大学の修士を終えてカナダで最初のエンバイロメント environment、環境地質学者なのです。だから西洋の方では、火星も木星も全部、惑星と地球の対比もやるし、その娘が「お父ちゃん、小麦の DNA はこの地球のものではないですよ。全然違う DNA ですよ」と言った。

だからカナダの防衛大臣が「宇宙人がいっぱい来てる」と。「UFO もある」と。そういう風に私達の殆どの食べ物は、宇宙人が来て改革して私達が知らないだけで、私達の身体も相当改造されていると。どういう風に改造されたかと言えばチクライヨ (Chiclayo) という町があります。その中にピラミッドがあつて今でもそこに何を宇宙人がしたかちゃんと絵に書いて、色んなタイプの人間が、恐竜、ダイナソーパークという所に。それを写真でみたら本当に漫画以上で、私はそこにいたけれども、ちょうどタクシーで遠くに行くから行かなかつたけ

れども、次回は絶対行って写真を撮ってこようと思っているのだけれども。

トマト、ポテトこれは私達持ってないでしょう？東洋には無かった。全部コロンブスが行った後、唐辛子とか、ホットペッパー、トマト、ポテト、トウモロコシ。まあそういう事で話を合わせて行けば、継ぎ合わさって行くわけです。この私達の置かれている環境が、どういう時代を通過してきたか。どういう事であったか。

ペルーに行けば 320 種類のジャガイモがあつて、それも一つ一つの内容が違って、薬のようにして食べると。トウモロコシも色んな種類があつてね、私も食べて見ました。ところが今 GMO (Genetically Modified Organism 遺伝子組換え体) で、殆ど花粉が飛んできてやられて、原種がだんだんなくなっているみたい。

それで非常に農民の方が困って。やっぱりインドでもそうだけれども、種を買うでしょ大会社が作って。ところが、その借金を払う為に首吊りをしたというから。綿あるでしょう。綿の種を買って作って、その借金に追われて払えなくて自殺したという人もいっぱい出て。それで麦の原種はエチオピアにあるから、アメリカが徹底的にありとあらゆるところを探し回って原種を探してたです。何故かと言えば一番強いコピーだから。

だから、中国ではもう食糧難になる事が分かっているから、マダガスカル全島全部借り切つて、韓国も。エチオピアは広大な凄く豊かな大地があつてそこにはナイルリバーがあるから。もう次々と準備している。14 億の民でしょう？カザフスタンとか、ロシアとも AIIB (Asian Infrastructure Investment Bank, アジアインフラ投資銀行) とか一路一体で何十年も前からやっているけれども。

それでロシアも助かって、お金がどんどん中国から入って来てね、ロシアの農業生産が上がつたけれども、買うところがあつて。今回も北京で 150 か国 37 の首長大統領とか王様がそこに集まつたでしょう。日本は二階堂さんが行ったでしょう、自民党の。

日本は AIIB に入らないで韓国は入つたわけですね。だから世界でふたつの国だけ、韓国と台湾だけが経済が良いのですよ、中国と結んで。だから封鎖しても全然関係ないわけなのです。上海コーポレーションオーガニゼーション SCO と言つてね、連合があるからあつちは。という事も全然分かっていない日本では、説明していない。

だから政治の大問題ですね。政治の大問題とあまりにも知識が浅い。世界の動き。今アメリカ人がアメリカを見限っている時に、日本はまだ頼っているのだから。情報も殆ど入っていない。一体、本当にどういう風な動きになっているかという事ね。

という事はこういう経典をしっかり勉強して行けば、すぐツーカーで「ああ」

と。何が起きているかが分かって行くわけね。結局、偽の情報、本当のテレビの情報は嘘であるという風に、本当に放送していると。そういう風な観方がすぐに観えて本当に。だからお釈迦様の教えというのは凄い事です。



「如来真實義」をしっかりと観て下さい

結局、本当に、この法と言うのは、不生、生まれる事は無いと。だから不滅であると。不生不滅の内容が、ここなわけ。般若心経の。不生不滅。不生の法であると、不滅でもある。不生であるが故に不滅でもある。

心は、「一切の法は夢のように、また幻のように、また泡のように、影のようなものである」と私達の世は。「それが一瞬に現れ、またゆっくり露のように現れてきます」と。そういう風によくよく一切の物事を観て下さいと。

それが願解如来真實義、如来真實義。願解如来真實義がここに入ってくる。だからこの北伝の、のアビダンマも如来真實義をしっかりと観て下さいと。ここがここの内容。それをサポートするのが、こっちも修行法で漢文だから難しい。日本語で解説したこの本を読んでも書いている本人が分からないから。まあまあ修行すれば、どれあれと分かるけれども、それもこの正式な法髓観をやった時は分かるけれども。それでぴったり皆合って行くわけですね。

この般若心経、金剛般若波羅蜜經、達磨多羅禪經、それから南伝のアビダンマとそれからチベットの内容もやっぱり生死的幻覺と十二因縁のウパダナの所

を書いている。だから一緒です。

その奥義はここが、鍵がこれ、ここにあります。これは空を理解した時に分かる事であって、空とそれからアビダンマを最低「twelve」という12段階の悟りに行けば分かるけれども、それ以外は文献では絶対に分からないようになっている。

でも、そういう風に分からなくても一心に法を知りたいとか、そういう事でも涅槃の方に到達するという事。というのはこうです。お釈迦様が来るという事で、「ぜひ来て」と。ある女の人が一生懸命炊事を早くして、お釈迦様のお話を聞きに行こうと思ったわけです、炊事をタタターと早くして。もう絶対にこの話を聞きたいと。ただそれを願うだけ。

その時にお釈迦様はそこに来て、説法をしたわけ。行きたいと思った時に何かドブ板を外したか何か知らないけれども、バーンと当てて死んだわけです。でもその一心のお陰でアラハトになったわけ涅槃に達して。それはお釈迦様が説法をしている時にちゃんと観て、「この人は今死んだけれども涅槃に達しました」と。

という、心というのは、想像を絶する力を持っているから、良い方向に行けばどこまでも良い方向に行くけれども、間違った方向に行けばそれこそ、どこまでも間違った方向に行き取り返しのつかなくなるという事。

そこでやっぱり、お釈迦様が戒律を言ったのだけれども、結局お釈迦様を作ったのではないのですよ。変な話だけれども、夜な夜な一緒に寝ているのだけれども、そこで男の坊主がね、毎日発射するのです、バーッと。「眠れない」と(笑)。「お前はそんな事をするのか」「はい」「止めなさい」という風に出ていくわけだ。何もあれこれと言ってお釈迦様が決めた事ではなくて、一回一回僧院を乱す事をするからこれ、これ、これ、これと。

アフガニスタンからエチオピアの不思議な木へと導かれて

最初の方はそういう戒律も無い何も無い。皆アラハトになったから。昨日「荒難行」という、話したでしょう？お釈迦様も勿論、荒難行やって死ぬ思いをして倒れたわけです。物も食べない水も飲まない行もやったわけです。

それでぶっ倒れて、最後水を飲もうと思ったかぶっ倒れて、その時にスジャータさんが現れて、綺麗な大金持ちの娘さんが介抱して、それで食べて。その荒難行は、昔失敗したけれども、やったわけですね、もう一回。何故かと言えば、もう最高のそれ以上のヨギの先生を超える行をしたから、これで到達するのではないかと思ったのだけれども、失敗して。それでもう一回食べた時に菩提樹に出会って、ボウツリーというのは、全てを知っているツリー。bodhitree。

南伝ではボウツリーと言っています。そこに座った。それで悟りを開いた。

私の場合はどうしてもタサガタ、タサが分からなくてアフガニスタンに行ってお釈迦様の密教とこれの繋がりが明快に分かった後、エチオピアの女神が私を呼んでくれて木を觀せるわけですよ、不思議な木。それで分からないけれども、たまたまそこでエチオピアで有名な説法をする、キリスト様の説法のお坊さんを紹介されて、たまたま大金持ちの旅行者がお話すれば、「一切あなたからお金は取らない」と、「何が必要なのだ？」と。それで、「この木のある所に行きたい」と。多分どこ、どこかも分からないからと紹介してくれたわけです。この偉いお坊さんが。若いのだけれども、そこではもう放送局を持って誰でも知っている立派な方みたいで。「いやあ、これはセミマウティンに辺りにあると思うよ」と。それで私が行って、その前にまた一杯話があるのですよ。今何時？（エチオピアで 1700 年代に発見された、幻の **Enock** 旧約聖書に 不思議な木の事が述べています。）

【司会者】

9 時です。

【水源師】

じゃあ明日。

【参加者】

先生そこまで行ってもう少し(笑)。

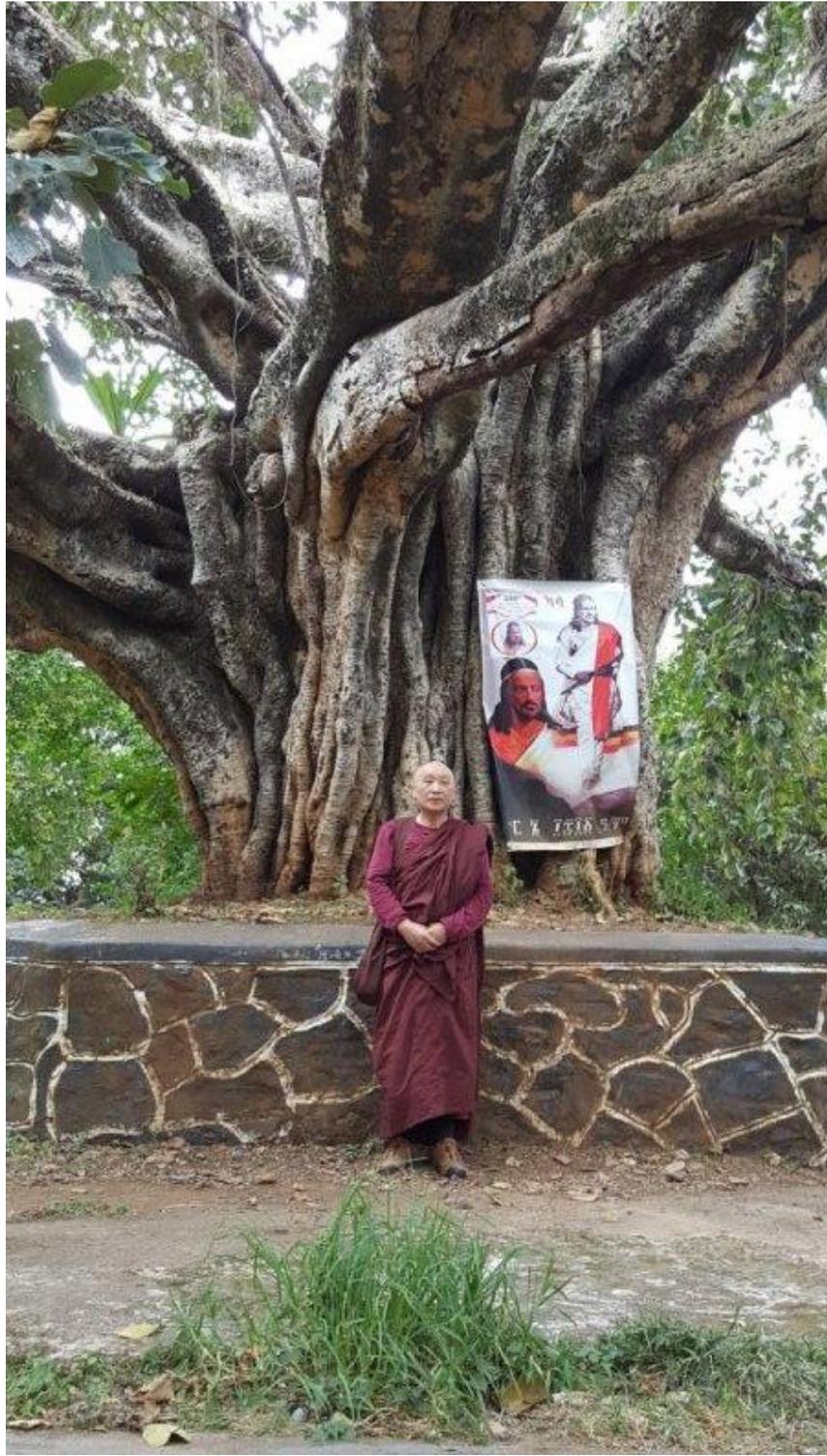
【水源師】

ちょうどドラマみたいに。9 時だって 9 時、明日、明日ね、そこで明日ワクワクして(笑)。それでは回向。

それがね、これをカナダでよくやるのですよ。良い所で、いや明日。先生もう少し聞きたい、私冗談で言っているのではありません。すみません。はい、回向。

ありがとうございました。

よくまあこんな、へんちくりんな話を長々と聞いてくれてお疲れでしょう？ ゆっくりお休みください。すみませんでした。また今日も羽目を外して皆さんの時間を取ってすみません、じゃあお休み下さい。



ゴンドールの街の公園で、 エチオピア

水源禪師法話集 113

(2019年5月3日 山梨合宿法話7日目)

2019年7月12日発行

編集兼発行 一乗禅の会